

宮崎県漁協職員連絡協議会 委員長 時任龍彦

皆様、明けましておめでとうございます。

新年を迎えるにあたり一言ご挨拶を申し上げます。

昨年中は漁協職連の活動におきまして漁業者の皆様をはじめ関係機関の皆様には深いご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございました。

例年であれば、会員間の親睦を目的にレクリエーションとしてボーリング大会を県北、県中、県南の三つの地区ごとに開催しておりますが、一昨年引き続き新型コロナウイルス感染症対策の観点から、全ての地区において開催を見送ることとしました。

この様に、職連活動を推進する事が難しい状況ではありますが、今後も役員、会員の皆様から新たなご提案を頂き、職連活動を盛り上げていきたいと思っております。

さて、昨年を顧みますと、本県の漁業を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の影響による魚価の低迷、漁業就業者の高齢化と人員不足等依然として厳しい状況が続いております。

このような中、水産物を消費者の皆様に安定的に供給し豊かな水産資源と美しい海洋環境を次の世代へ引き継ぐことが、漁業に携わる私たち漁協系統職員の責務であることを再認識しております。

各組合におかれましてもこれまで以上に漁家経営の安定向上と漁協の経営基盤の強化に取り組んでいかれるものと存じます。

我々職連といたしましても漁業の発展と会員の福祉の向上に諸活動を通じて積極的に取り組んで参りますので関係者の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い致します。

最後になりますが、今年一年が会員の皆様方にとって素晴らしい年でありますことと、漁業者の皆様への航海安全と豊漁の良き年となることをお祈り致しまして新年に当たりましてのご挨拶と致します。

